

2025年8月1日

株式会社ソフトクリエイト

自律支援型AIエージェント「Safe AI Agent」開発

～AIが考え、判断し、実行する時代へ～

株式会社ソフトクリエイト（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：林 宗治、以下ソフトクリエイト）は自社開発した、安全な企業向け生成AIプラットフォーム「Safe AI Gateway（セーフ エーアイ ゲートウェイ）※」をベースに独自エンジンを利用したAIエージェント「Safe AI Agent（セーフ エーアイ エージェント）」を開発いたしました。

■解消に挑んだ課題

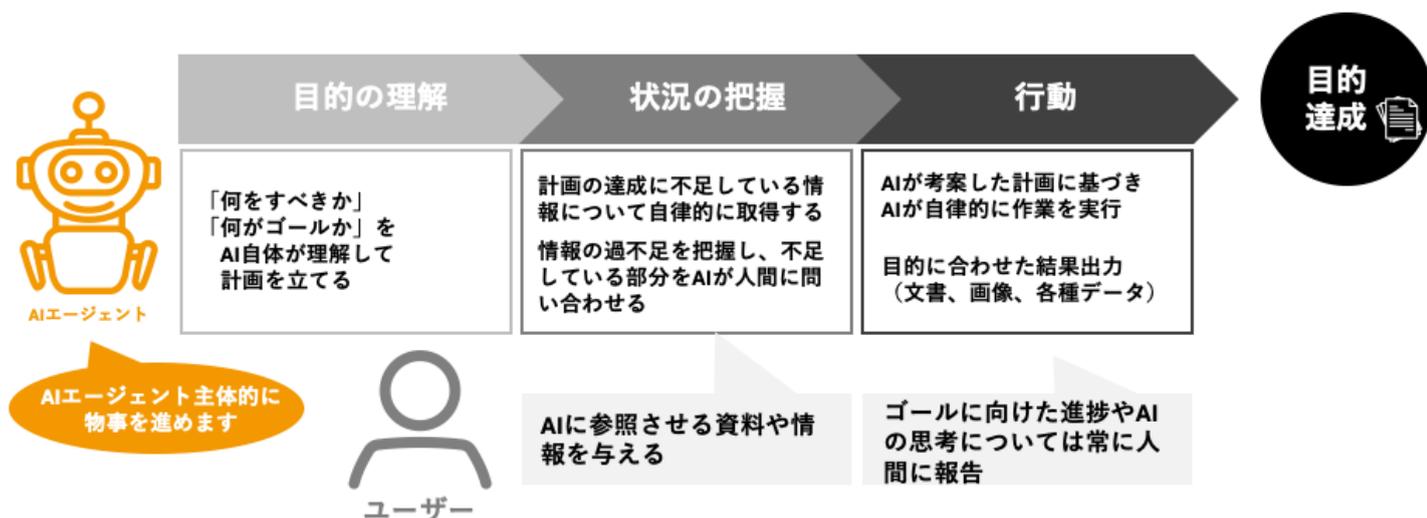
現在、生成AIを利用する際は、利用者がAI用の指示（以下、プロンプト）を作る必要があります。プロンプトの書き方により回答精度のばらつきが生じ、熟練者と非熟練者との間で効率に差異が生じる他、指示の全てをプロンプトに含める必要があり、ファイル等の資料精読やインターネット上の情報を検索したデータに基づく考察や要約回答を生成させるような使い方が難しい課題がありました。

■AIエージェントの機能

ソフトクリエイトが開発したAIエージェント「Safe AI Agent」は計画機能、ファイル等の資料精読機能、情報探索機能、文書生成機能、自然言語での会話機能を有しており、予め指定したゴールに向かい自律的に計画立案、利用者との会話をしながら必要に応じてファイルの閲覧や中身の確認（資料精読）、インターネットまたは各種サーバ等からの情報取得（情報探索）を行い、文書・画像・各種データの生成を行うことができます。このエージェントの利用により、AIやプロンプトの作成を意識せず、あたかも「アシスタント」と会話するような仕方で目的の達成に集中できます。

計画機能	資料精読機能	情報探索機能	文書生成機能	会話機能
会話から目的を定義し、目的を達成する為に何をどの機能でどのタイミングに利用するか等の計画を行います	Microsoftワード、エクセル、パワーポイント、PDF等のファイルを精読し内容を理解します 複数の資料に対応しています	インターネット、ファイルサーバ等から情報を探索します	精読した図書、検索した情報、利用者の指示を総合して、目的に沿うよう文書・画像・各種データを生成します	チャット形式で利用者と会話が可能 目的を達成する為に必要な情報や、AIが理解できない事は利用者に質問します

■ AIエージェント「Safe AI Agent」の仕組み



■ 利用例（一例）

(ワークフロー×AIエージェント)

アライアンス施策として、当社が開発したAIエージェントとATLED社ワークフロー（AgileWorks、X-point Cloud）を結合させ、本日よりAI搭載ワークフローを提供開始いたします。

※「ユーザが望む図書の生成を、ユーザとの対話で完成させる事が出来る生成AIの活用」について特許出願済。（特願2025-095953）

※サービスの詳細は URL : https://www.atled.jp/xpoint_cloud/functions/ai-op/ をご参照ください。



ソフトクリエイイトが開発したAIエージェント「Safe AI Agent」は、システム連携インタフェースを準備しており、お客様の既存システムから簡単にAIエージェント「Safe AI Agent」を呼び出して利用できる事を想定しております。また、AIエージェント「Safe AI Agent」が動作するAIインフラ基盤についても提供を行っており、利用者はAIインフラ基盤の準備が不要でAIエージェント「Safe AI Agent」の利用が可能となります。

■セキュリティと拡張性

高度な機能を有するAIエージェント「Safe AI Agent」は、高いセキュリティや可用性が求められます。また、様々なシステムと連携する事が前提となり拡張性が求められます。これらの課題に対して、ソフトクリエイイトでは自社開発した生成AIプラットフォーム「Safe AI Gateway (※)」をベースとする事で高い次元での両立を図りました。

■対応機種や制限

AIエージェント「Safe AI Agent」と接続するシステムにより異なります。詳細はお問い合わせください。

■販売形態

詳細は弊社担当までお問い合わせください。

■その他

なお、ソフトクリエイイトではAI、特に生成AIの知的財産権の取得を積極的に推進しております。生成AIに対する敵対的プロンプトの抑制（文意フィルタ）、質問者の権限を確認してプロンプトに対して回答を作成する（権限フィルタ）について、特許（特許第7558541号、国際出願番号PCT/JP/2024/032112）を取得、さらに質問者の権限により回答粒度の可変、ネットワークアクセス種別による回答粒度を可変する仕組みの分割特許も取得しております。これらの基礎技術はAIエージェント「Safe AI Agent」の開発に活かされています。

※「Safe AI Gateway」とは

AIエージェントもサポートしている企業向けの安全な生成AIプラットフォームとなります。

サービスの詳細は URL : <https://www.softcreate.co.jp/safeai/gateway> をご参照ください。



The image contains a promotional banner for Safe AI Gateway and a section detailing updates. The banner features the text "チャットボットだけじゃない AIのプラットフォームサービス" (Not just chatbots, AI platform service) and "Safe AI Gateway". It includes a screenshot of the platform interface and a testimonial: "仕事でも、安心して使えるAIは、ありますか？" (Do you have AI you can use safely even at work?). Below the banner, a section titled "Safe AI Gatewayの進化 (2024.12~2025.6)" (Evolution of Safe AI Gateway) highlights "半年で6回のバージョンアップ!" (6 version updates every half year!) and lists "主な追加機能" (Main added features):

- Safe AI GatewayをAPIで利用できる機能の追加
- チャットボットを外部に公開できる機能の追加 (マルチテナントプラン・ワイドプランのみ)
- 利用者画面でPDFファイルから回答を生成させる機能の追加

A section titled "今後のSafe AI Gateway" (Future Safe AI Gateway) lists "実装予定機能の例" (Examples of planned features):

- ファインチューニング
- ユーザーごとに回答をフィルタリングする機能
- UI/UXの改修

A final section titled "AIを企業インフラに" (AI as corporate infrastructure) states: "ビジョンの実現に向けて、継続的な機能追加と強化を計画しております。" (We plan to continue adding and strengthening features towards the realization of our vision.)

■株式会社ソフトクリエイトについて

ソフトクリエイトは、お客様の変革に不可欠なベストパートナーを目指し、企業向けの総合的なITサービスを提供しています。クラウド、セキュリティ強化、AI・DX支援、ITインフラ構築を主要な事業とし、最適なテクノロジーを通じた「価値の提供」でお客様のビジネスを支援します。長年にわたりお客様と共に培った経験を生かし、日本全国の企業へサービスを届けていきます。

<会社概要>

会社名：株式会社ソフトクリエイト

代表者：代表取締役社長 林 宗治

設立：2012年10月

資本金：2億円（2025年3月31日現在）

所在地：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2丁目15番1号 渋谷クロスタワー

URL：<https://www.softcreate.co.jp/>

■AIエージェント「Safe AI Agent」についてのお問い合わせ

株式会社ソフトクリエイト

製品開発部 畠山、佐々木、大和

Tel：03-3486-1520

Mail：safeai_support@softcreate.co.jp

※ 本リリースに掲載されている情報（製品価格、製品仕様、サービスの内容およびお問い合わせ先等）は、発表日現在のものです。予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

※ 記載している会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。